

瓜幕中学校の元気な毎日

瓜幕中学校では、21人の生徒と13人の教職員が、豊かな自然と温かい地域の皆さんに包まれ、毎日元気に学校生活を送っています。

小中高一貫教育

瓜幕小や瓜幕保育所と、運動会やマラソンなど、さまざまな行事で良い経験を積んでいます。「ふれあい2011」や町P連の交流など、一環の輪は大きく広がっています。



カナダ学・BS英語

ALTのヒラリー先生や町内小学校・鹿追高校の先生方の乗り入れを受けています。複数の教師による、少人数学級での充実した授業を行っています。



地球科・実社会数学

鹿追町の自然や環境への取り組みから、地球的な共生を学び、調査や発表の手法も身につけます。また、実践的な数学を、鹿追高校教員の乗り入れを得て細やかに学習します。



カナダ短期留学

鹿追高校のカナダ短期留学

10月7日から19日までの13日間、鹿追高校の1年生57人がカナダ短期留学に参加し、姉妹町であるストニープレイン町でホームステイを体験しました。

天候に恵まれ、各家庭でサンクス・ギビング・デイ（年に一度、家族が集まる祭日）の七面鳥を食べたり、一緒に料理したり、アイスホッケー観戦、外でのバーベキューなど、家族同様に受け入れていただき、相手を思う心に国境はないことを実感。ホスト家庭の「両親」も愛情たっぷり、「ナンバーワン・ガール！」と受入生徒を自慢するお母さんも。16年続くメモリアル・コンポジット高校との交流もますます深まりました。今年も、鹿追町と高校を紹介するDVD、柔道・剣道、日舞、和楽器（大正琴・三味線）、よさこいを披露。さよならパーティではホストファミリーと一緒によさこいを踊りました。ケン・レムキ町長はじめ関係の皆さんにも「年々、生徒のコミュニケーションする姿勢が良くなっている」との好評価をいただいています。

帰町報告では浅見峻也君、坂東光純君が町長室を訪問。「町民の方々のお陰で素晴らしい時間が過ごせました。鹿追に恩返しできる立派な大人になりたいです」と吉田町長に報告しました。1年生はこの後、カナダ報告会で留学の成果を発表し学びを深めていきます。



大人気！見事な投げられ役（日本文化紹介）



ストニープレイン町役場で環境について取材

自然体験留学

今年は4人の留学生を迎えています。自然体験留学推進連絡協議会のさまざまな自然体験メニューには、地元の小中学生も参加し、瓜幕ならではの貴重な体験を重ねています。



部活動

全校生徒が部活動に取り組んでいます。バスケット部と野球部は、鹿追中との連合チームです。他の部も、鹿追中や鹿追高校との合同練習、交流を盛んに行っています。



文化活動

この秋行われた中学生かべ新聞コンクール十勝大会では、2年連続して全学年が入賞。十勝子ども大会の作品展や、意見発表の十勝大会でも活躍しました。



町内の小・中学校、保育所・幼稚園、そして鹿追高校との連携により、児童生徒一人一人の可能性はどんどん広がっています。



ジャコランタンづくり（ファミリーファンイト）



温かい絆は別れの涙となって